

大原うぶやの里通信 第1号

大原うぶやの里活性化共援組織

『紅葉の里親プロジェクト』

いよいよスタート!!

大原を美しいモミジの里、名所にしていこうと、大原神社境内に生えるモミジ苗を自宅で育て、大きくなった苗木を地域に植えていこうという取り組みです。

(共援組織指針計画4)



去る7月4日(日)午後1時半より大原神社絵馬殿にて12名の地元の皆さんが集まり、モミジ苗移植作業に汗を流しました。

ビニールポットに入れる土は景観保存部会長の吉見国蔵さまが、購入した土ではなく地元の土を使おうと時間をかけ準備をして頂いた土を使わせて頂き、大変助かりました。



8月29日(日)風のご祈祷、防火訓練が予定されています。その時、この取り組みの趣旨にご理解、ご賛同頂ける方は、自宅に持ち帰っていただき(一人1ポット目安)、2年後を目途に植樹場所を皆で検討し、植えていきたいと考えます。今回は、地元の皆さんが里親となっただけでなく、どうか、ご協力を宜しくお願い致します。

“紅葉の里親でつなぐ美しく元気な地域おこし”